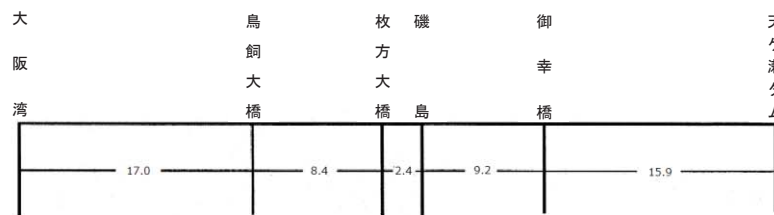
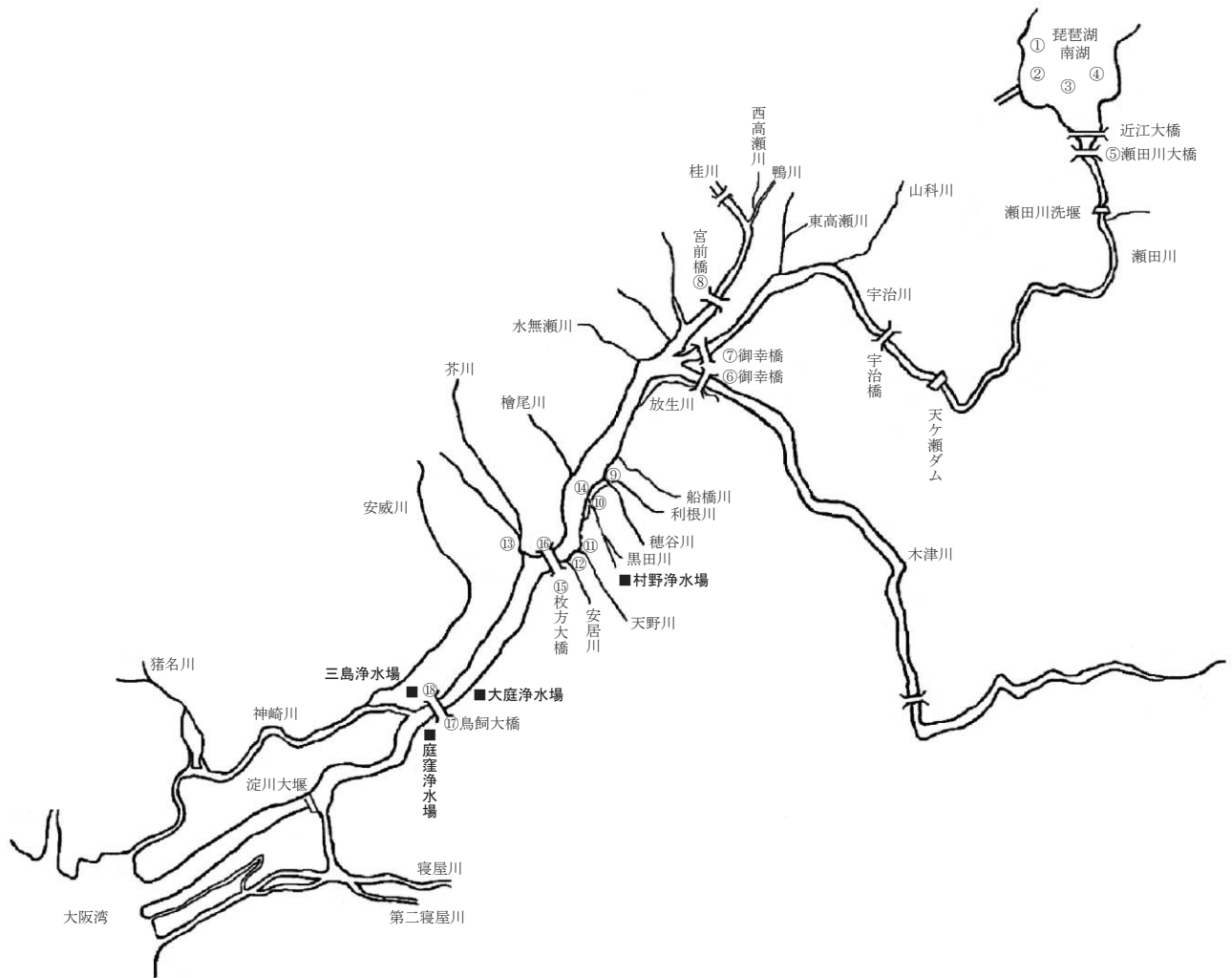


## 參考資料



# 採水箇所一覽図

## 1. 淀川上流水源各河川



単位：Km

No.	河川名	採水箇所	No.	河川名	採水箇所
①	琵琶湖	唐崎沖	⑩	黒田川	淀川合流直前
②	琵琶湖	三井寺沖	⑪	天野川	淀川合流直前
③	琵琶湖	三井寺沖中央	⑫	安居川	淀川合流直前
④	琵琶湖	山田港沖	⑬	芥川	淀川合流直前
⑤	瀬田川	瀬田川大橋流心	⑭	淀川	磯島取水口
⑥	木津川	御幸橋流心	⑮	淀川	枚方大橋左岸
⑦	宇治川	御幸橋流心	⑯	淀川	枚方大橋右岸
⑧	桂川	宮前橋流心	⑰	淀川	鳥飼大橋左岸
⑨	穂谷川	淀川合流直前	⑱	淀川	鳥飼大橋右岸

## 2. 水道用水供給事業送水系

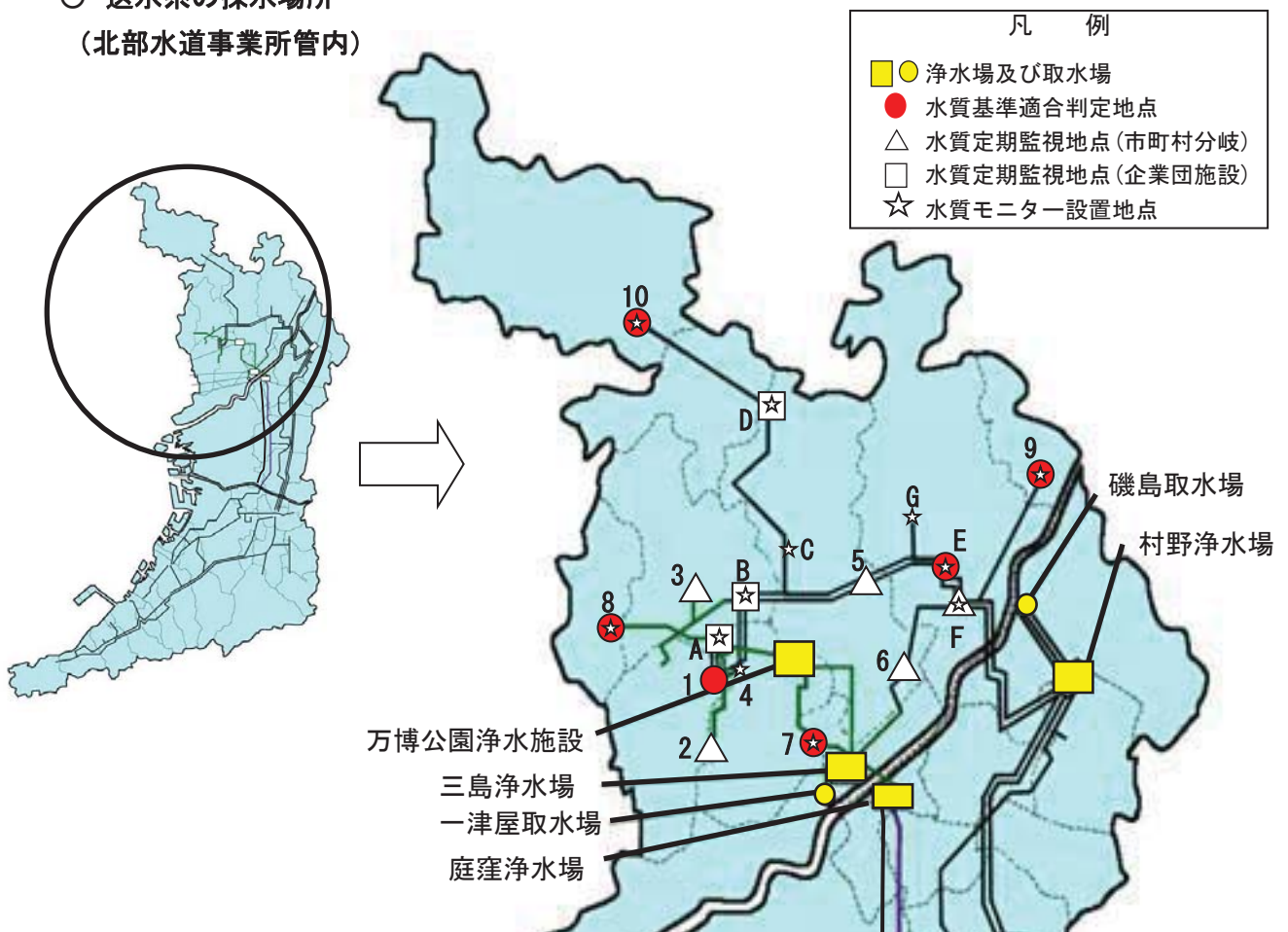
### ○ 検査地点

[水質監視地点の分類]

水質基準適合判定地点(14地点)	水質基準に適合していることを確認する地点
水質定期監視地点(39地点)	送水過程での水質変化を把握し、水質基準適合判定地点を補完する地点
連続自動測定地点(31地点) (水質モニター設置地点)	法定の毎日検査を行う連続監視地点

### ○ 送水系の採水場所

(北部水道事業所管内)



#### 市町村分岐

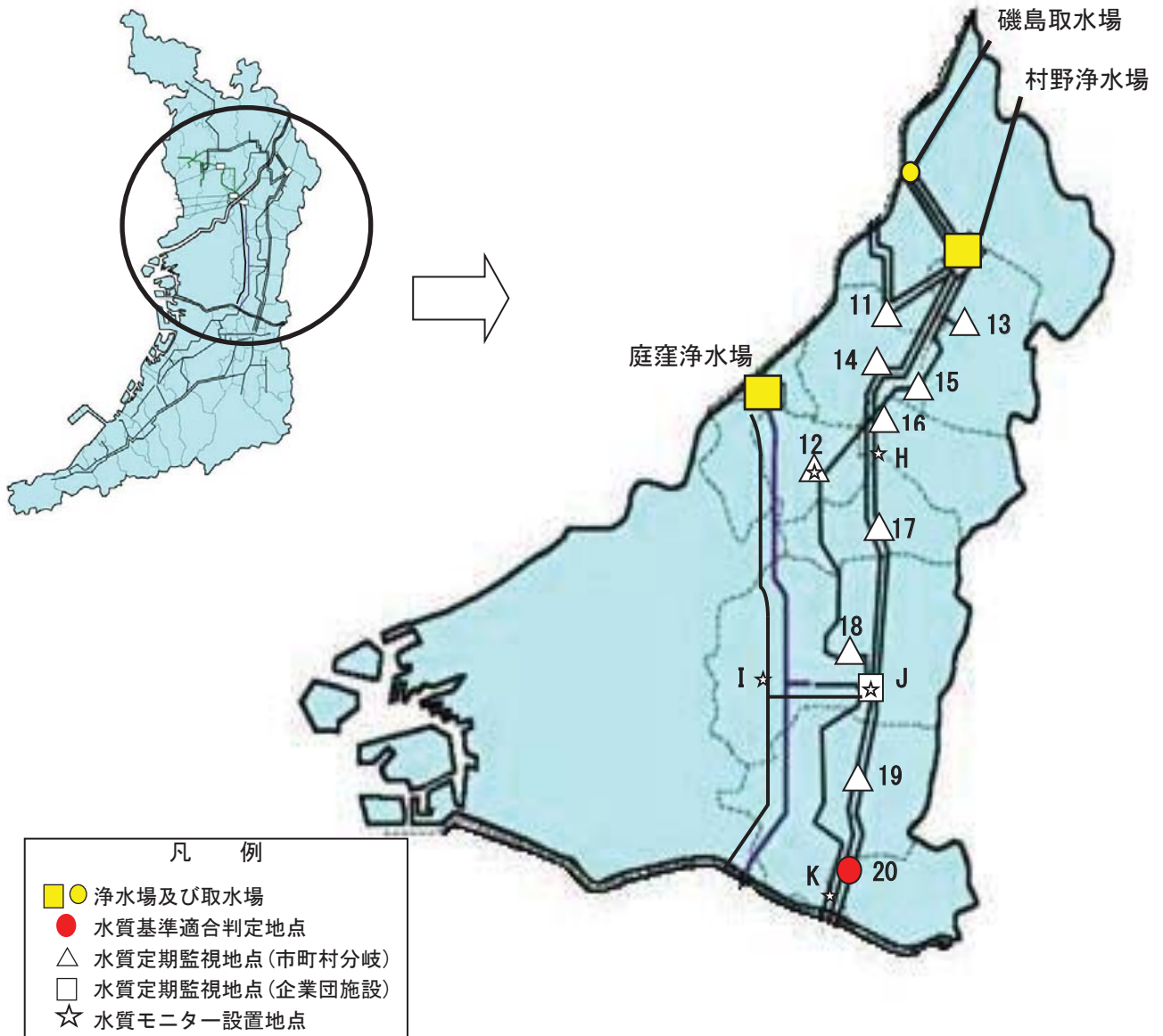
1. 柿ノ木(豊中市)
2. 寺内(豊中市)
3. 芝(箕面市)
4. 蓮間(吹田市)※
5. 十日市(茨木市)
6. 野々宮(茨木市)
7. 三島(摂津市)※
8. 畑(池田市)※
9. 水無瀬(島本町)※
10. 野間中(能勢町)※

#### 企業団施設

- A. 千里浄水池 ※
- B. 小野原ポンプ場 ※
- C. 彩都ポンプ場 ※
- D. 多留見浄水池 ※
- E. 郡家ポンプ場 ※
- F. 高槻立坑 ※
- G. 奈佐原浄水池 ※

下線は水質基準適合判定地点  
※は水質モニター設置地点

○ 送水系の採水場所  
(東部水道事業所管内)

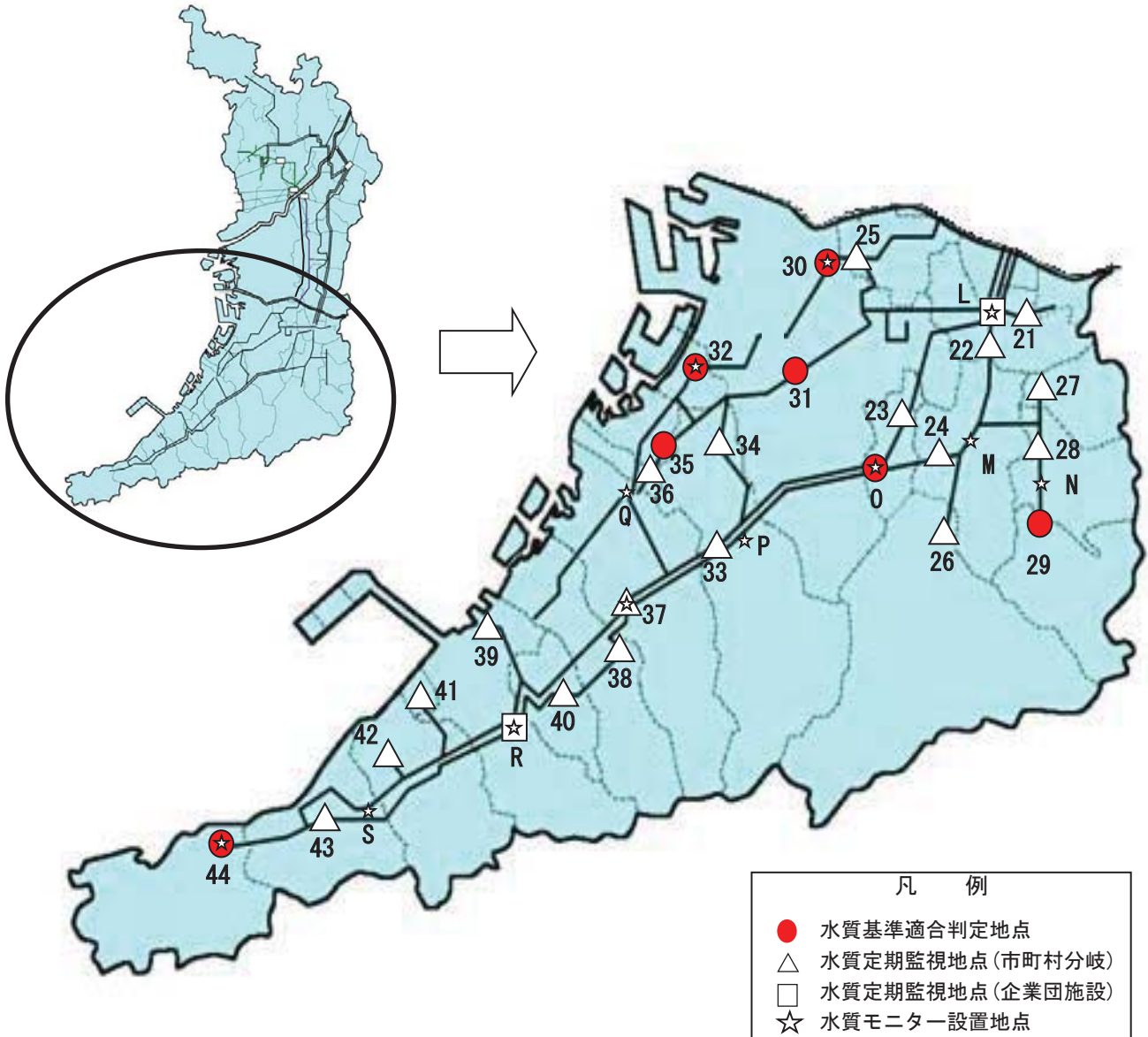


凡 例	
■●	浄水場及び取水場
●	水質基準適合判定地点
△	水質定期監視地点(市町村分岐)
□	水質定期監視地点(企業団施設)
☆	水質モニター設置地点

市町村分岐	企業団施設
11. 香里 (枚方市)	H. 四條畷ポンプ場 ※
12. 上馬伏 (門真市) ※	I. 旧布施ポンプ場 ※
13. 茄子作 (交野市)	J. 枚岡ポンプ場 ※※
14. 高宮 (寝屋川市)	K. 藤井寺ポンプ場 ※
15. 寝屋 (寝屋川市)	
16. 砂 (四條畷市)	
17. 寺川 (大東市)	
18. 水走 (東大阪市)	
19. 高安 (八尾市)	
20. 柏原 (柏原市)	

下線は水質基準適合判定地点  
※は水質モニター設置地点  
(J. 枚岡ポンプ場の※※は庭窪流入・4  
拡出口の両モニター・採水地点を意味する。)

○ 送水系の採水場所  
(南部水道事業所管内)



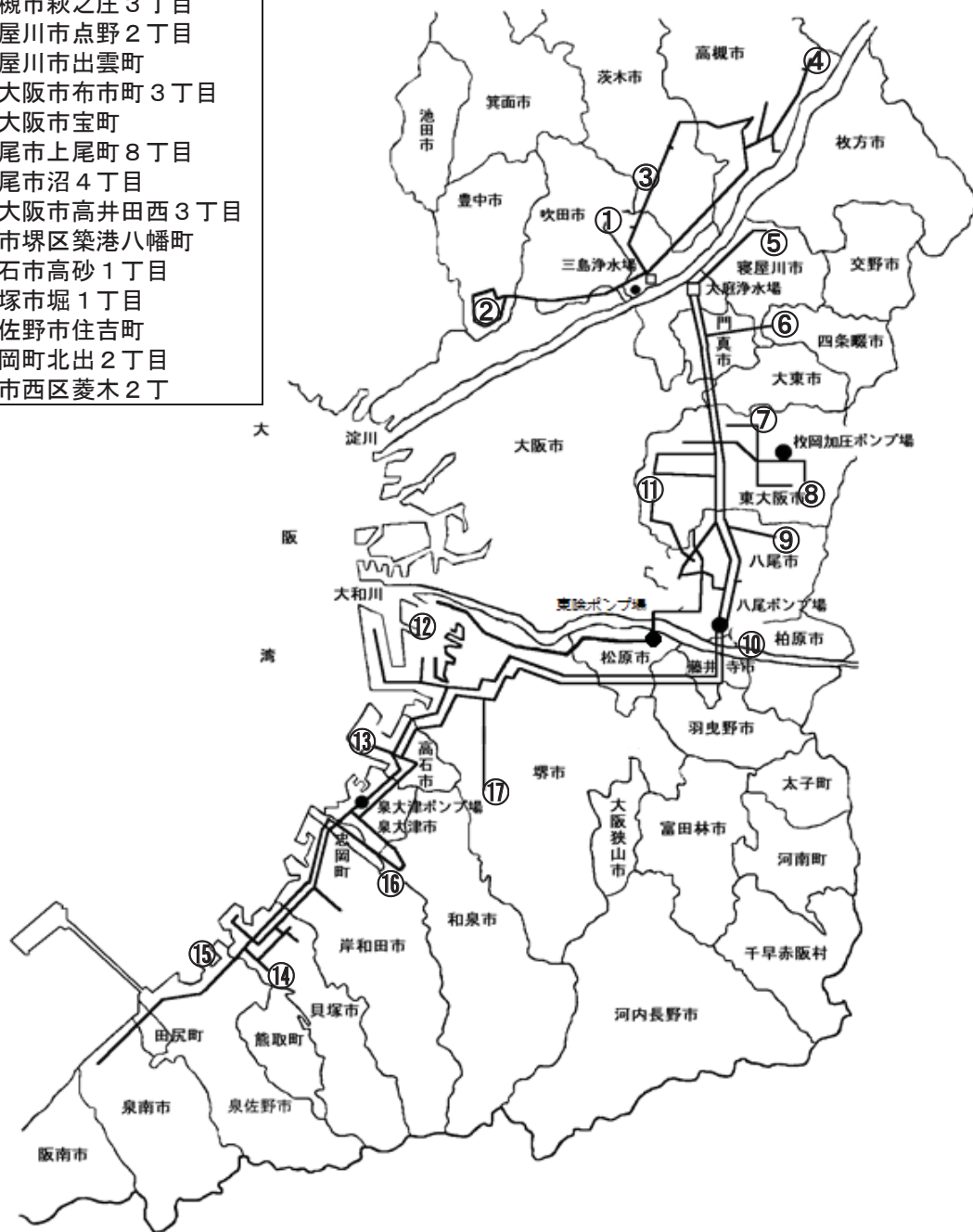
凡 例	
●	水質基準適合判定地点
△	水質定期監視地点 (市町村分岐)
□	水質定期監視地点 (企業団施設)
☆	水質モニター設置地点

市町村分岐		企業団施設	
21. 道明寺 (藤井寺市)	33. 万町 (和泉市)	L. 美陵ポンプ場 ※	
22. 西浦 (羽曳野市)	34. 山荘 (和泉市)	M. 富田林ポンプ場 ※	
23. 池之原 (大阪狭山市)	35. 豊中 (泉大津市)	N. 河南加圧ポンプ場 ※	
24. 甘山 (富田林市)	36. 北出 (忠岡町)	O. 泉北浄水池 ※※	
25. 我堂 (松原市)	37. 流木 (岸和田市) ※	P. 和泉浄水池 ※	
26. 千代田 (河内長野市)	38. 三ツ松 (貝塚市)	Q. 岸和田連絡弁 ※	
27. 太子 (太子町)	39. 中庄 (泉佐野市)	R. 泉佐野ポンプ場 ※	
28. 山城 (河南町)	40. 紺屋 (熊取町)	S. 泉南浄水池 ※	
29. 川野辺 (千早赤阪村)	41. 吉見 (田尻町)		
30. 浅香山 (堺市) ※	42. 樽井 (泉南市)		
31. 堀上 (堺市)	43. 貝掛 (阪南市)		
32. 北 (高石市) ※	44. 岬 (岬町) ※		

下線は水質基準適合判定地点  
※は水質モニター設置地点  
(O. 泉北浄水池の※※は流入・流出の両モニターを意味する。)

### 3. 工業用水道事業配水幹線

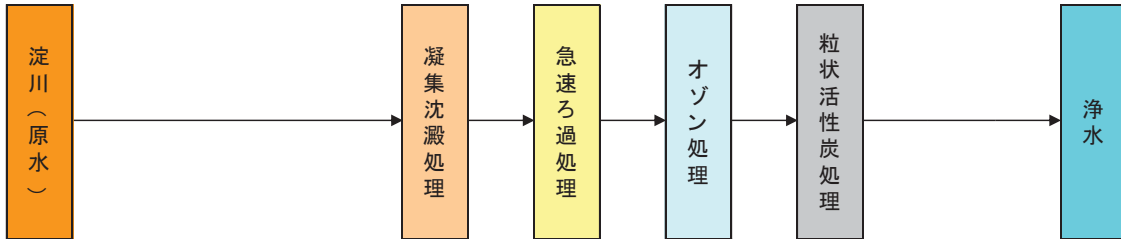
系統	No.	採水箇所
三島	1	摂津市千里丘7丁目
"	2	豊中市大島町3丁目
"	3	茨木市西河原3丁目
"	4	高槻市萩之庄3丁目
大庭	5	寝屋川市点野2丁目
"	6	寝屋川市出雲町
"	7	東大阪市布市町3丁目
"	8	東大阪市宝町
"	9	八尾市上尾町8丁目
"	10	八尾市沼4丁目
"	11	東大阪市高井田西3丁目
"	12	堺市堺区築港八幡町
"	13	高石市高砂1丁目
"	14	貝塚市堀1丁目
"	15	泉佐野市住吉町
"	16	忠岡町北出2丁目
"	17	堺市西区菱木2丁目



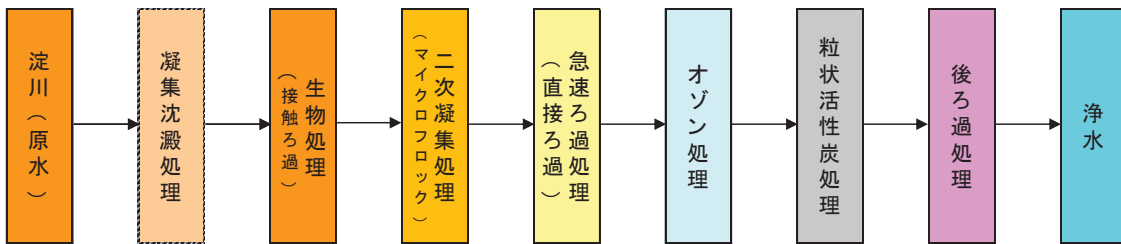
凡 例	
□	浄水場
●	ポンプ場
—	配水管
①	採水地点

# 各浄水場の浄水処理フロー

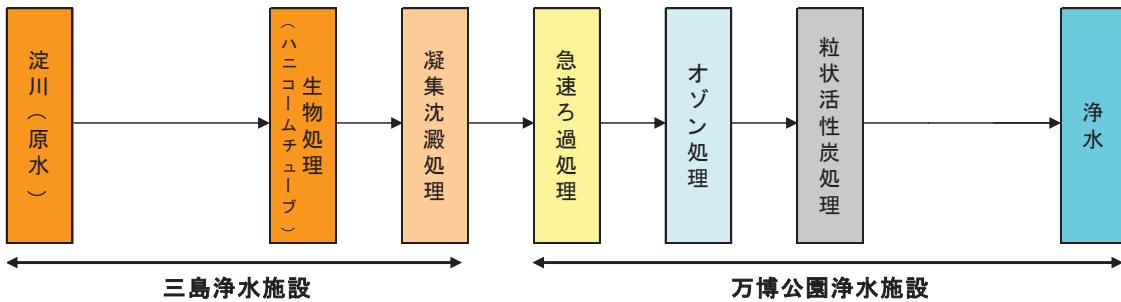
## ◆ 村野浄水場



## ◆ 庭窪浄水場



## ◆ 三島浄水場





水質基準等及び試験方法一覧

1. 基準項目 (H15.5.30 厚生労働省令 最終改正H30.3.28)

項目	項目	基準値	単位	試験方法 <sup>注)</sup>	検水量 <sup>注)</sup>	試験成績表示方法	
						最小値未満の表示方法	最大有効数字桁数
基準	一般細菌	100以下	集落/mL	標準寒天培地法	1mL	0	2
	大腸菌	検出されないこと	-	(定性) 特定酵素基質培地法 (ビルビン酸添加Xgal-MUG培地)	100mL	検出せず (-) *4	-
基準	大腸菌	検出されないこと	MPN/100mL	(定量) 特定酵素基質培地法 (MMO-MUG培地)	100mL	<1.0 <1.8 *3	2
	カドミウム及びその化合物	0.003以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.0001 <0.0003 *1,2,3	3
基準	水銀及びその化合物	0.0005以下	mg/L	還元気化-原子吸光度法	200mL	<0.00005	2
	セレン及びその化合物	0.01以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.001	3
基準	鉛及びその化合物	0.01以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.001	3
	ヒ素及びその化合物	0.01以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.001	3
基準	六価クロム化合物	0.05以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.005	3
	亜硝酸態窒素	0.04以下	mg/L	イオンクロマトグラフ法	1~2mL	<0.004	3
基準	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01以下	mg/L	イオンクロマトグラフ-ホストラム吸光度法	1~2mL	<0.001	2
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10以下	mg/L	イオンクロマトグラフ法	1~2mL	<0.1 <1 *1,2	3
基準	フッ素及びその化合物	0.8以下	mg/L	イオンクロマトグラフ法	1~2mL	<0.05 <0.08 *1,2,3	2
	ホウ素及びその化合物	1.0以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.002 <0.1 *1,2,3	3
基準	四塩化炭素	0.002以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.0002	2
	1,4-ジオキサン	0.05以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.005	2
基準	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.004 *1,2,3	2
	ジクロロメタン	0.02以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.002 *1,2,3	2
基準	テトラクロロエチレン	0.01以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001	2
	トリクロロエチレン	0.01以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001	2
基準	ベンゼン	0.01以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001	2
	塩素酸	0.6以下	mg/L	イオンクロマトグラフ法	1~2mL	<0.01 <0.06 *1,2	2
基準	クロロ酢酸	0.02以下	mg/L	溶媒抽出-誘導体化-GC/MS法 LC/MS/MS法	50mL	<0.001 <0.002 *1,2	3
	クロロホルム	0.06以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.006 *1,2	2
基準	ジクロロ酢酸	0.03以下	mg/L	溶媒抽出-誘導体化-GC/MS法 LC/MS/MS法	50mL	<0.001 <0.003 *1,2	3
	ジブromクロロメタン	0.1以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.01 *1,2	2
基準	臭素酸	0.01以下	mg/L	イオンクロマトグラフ-ホストラム吸光度法	1~2mL	<0.0005 <0.001 *1,2	3
	総トリハロメタン	0.1以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.01 *1,2	3
基準	トリクロロ酢酸	0.03以下	mg/L	溶媒抽出-誘導体化-GC/MS法 LC/MS/MS法	50mL	<0.001 <0.003 *1,2	3
	ブromジクロロメタン	0.03以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.003 *1,2	2
基準	ブromホルム	0.09以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.009 *1,2	2
	ホルムアルデヒド	0.08以下	mg/L	溶媒抽出-誘導体化-GC/MS法	50mL	<0.008	3
基準	亜鉛及びその化合物	1.0以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.001 <0.1 *1,2,3	3
	アルミニウム及びその化合物	0.2以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.01 <0.02 *1,2	3
基準	鉄及びその化合物	0.3以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.01 <0.03 *1,2,3	3
	銅及びその化合物	1.0以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.001 <0.1 *1,2,3	3
基準	ナトリウム及びその化合物	200以下	mg/L	イオンクロマトグラフ法	1~2mL	<1.0	3
	マンガン及びその化合物	0.05以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.001 <0.005 *1,2	3
基準	塩化物イオン	200以下	mg/L	イオンクロマトグラフ法	1~2mL	<1.0 <0.2 *3	3
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300以下	mg/L	イオンクロマトグラフ法	1~2mL	<1.0	3
基準	蒸発残留物	500以下	mg/L	重量法	100mL	0	3
	陰イオン界面活性剤	0.2以下	mg/L	固相抽出-HPLC法	500mL	<0.02	2
基準	ジェオスミン	0.00001以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.000001	3
	2-メチルイソボルネオール	0.00001以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.000001	3
基準	非イオン界面活性剤	0.02以下	mg/L	固相抽出-HPLC法 固相抽出-吸光度法 *2	500mL	<0.002 <0.01 *2 <0.005 *3	2
	フェノール類	0.005以下(フェノールに換算)	mg/L	固相抽出-誘導体化-GC/MS法	500mL	<0.0005	3
基準	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3以下	mg/L	全有機炭素計測定法	50mL	<0.2	2
	pH値	5.8~8.6	-	ガラス電極法	100mL	<0.1 *3	2
基準	味	異常でないこと	-	官能法	-	-	-
	臭気	異常でないこと	-	官能法	-	-	-
基準	色度	5以下	度	比色法	100mL	<1	2
	濁度	2以下	度	透過光測定法	100mL	<0.5	2
基準	濁度	2以下	度	比濁法	100mL	<1 <0.5 *3 <0.1 *4	2
	濁度	2以下	度	積分球式光電光度法	100mL	<0.1	2

注)淀川水質協議会共同調査では試験方法及び検水量が異なる場合がある

- \*1 四條畷水道事業の場合
- \*2 太子水道事業、千早赤阪水道事業の場合
- \*3 淀川水質協議会共同調査の場合
- \*4 処理水の場合

2. 水質管理目標設定項目 (H15.10.10 厚生労働省通知 最終改正H30.3.28)

項目	項目	目標値	単位	試験方法 <sup>注)</sup>	検水量 <sup>注)</sup>	試験成績表示方法	
						最小値未満の表示方法	最大有効数字桁数
水質管理目標設定項目	アンチモン及びその化合物	0.02以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.002	3
	ウラン及びその化合物	0.002以下(暫定)	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.0002	3
	ニッケル及びその化合物	0.02以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.002	3
	1,2-ジクロロエタン	0.004以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.0004	2
	トルエン	0.4以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.04 *1,2,3	2
	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08以下	mg/L	溶媒抽出-GC/MS法	80mL	<0.001 <0.008 *1,2,3	2
	亜塩素酸	0.6以下	mg/L	-	-	-	-
	二酸化塩素	0.6以下	mg/L	-	-	-	-
	ジクロロアセトニトリル	0.01以下(暫定)	mg/L	溶媒抽出-GC/MS法	20mL	<0.001	3
	抱水クロラール	0.02以下(暫定)	mg/L	溶媒抽出-GC/MS法	20mL	<0.001 <0.002 *1,2	3
	農薬類	1以下	-	別表参照	別表参照	0.00	2
	残留塩素	1以下	mg/L	DPD比色法又は吸光度法	20~50mL	0.0	2
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10~100	mg/L	イオンクロマト法	1~2mL	<1.0	3
	マンガン及びその化合物	0.01以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.001 <0.005 *1,2	3
	遊離炭酸	20以下	mg/L	滴定法	-	<0.1	3
1,1,1-トリクロロエタン	0.3以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.03 *1,2,3	2	
メチルtertブチルエーテル(MTBE)	0.02以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.002 *1,2,3	2	
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3以下	mg/L	滴定法	100mL	<0.1 <0.3 *1,2 <0.2 *3	3	
臭気強度(TON)	3以下	-	官能法	200mL	<1	2	
蒸発残留物	30~200	mg/L	重量法	100mL	0	3	
濁度	1以下	度	比濁法	100mL	<1 <0.5 *3 <0.1 *4	2	
			積分球式光電光度法		<0.1		
	pH値	7.5程度	-	ガラス電極法	100mL	<0.1 *3	2
	腐食性(ランゲリア指数)	-1~0	-	計算法	-	-	2
	従属栄養細菌	2000以下(暫定)	集落/mL	R2A寒天培地法	1mL	0	2
	1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.001 <0.01 *1,2,3	2
	アルミニウム及びその化合物	0.1以下	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.01 <0.02 *1,2,3	3

注)淀川水質協議会共同調査では試験方法及び検水量が異なる場合がある

- \*1 四條畷水道事業の場合
- \*2 太子水道事業、千早赤阪水道事業の場合
- \*3 淀川水質協議会共同調査の場合
- \*4 処理水の場合

3. その他項目

項目	項目	単位	試験方法 <sup>注)</sup>	検水量 <sup>注)</sup>	試験成績表示方法	
					最小値未満の表示方法	最大有効数字桁数
その他項目	気温	°C	棒状水銀温度計	-	-	3
	水温	°C	熱電対温度計	-	-	3
	電気伝導率	µ S/cm	電極法	100mL	0	3
	浮遊物質(SS)	mg/L	ろ過法	200mL	<1	3
	総アルカリ度	mg/L	滴定法	100mL	0.0	3
	総酸度	mg/L	滴定法	100mL	0.0	3
	溶存酸素(DO)	mg/L	ウインクーアジ化ナトリウム変法	100mL	<0.1	3
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	直接希釈法	100mL	0.0	2
	溶存有機炭素(DOC)	mg/L	燃焼酸化法(GF/Bろ過)	50mL	<0.2	2
	紫外線吸光度(260nm,10又は50mm)	-	吸光度法	-	0.000	3
	アンモニア態窒素	mg/L	イオン電極法	100mL	<0.01	3
	硝酸態窒素	mg/L	イオンクロマト法	1~2mL	<0.1	3
	総窒素	mg/L	触媒酸化変換法	100mL	<0.1	3
	溶存マンガン	mg/L	ホルムアルドキシム法	20mL	<0.01	2
	クロム及びその化合物	mg/L	ICP-MS法	50mL	<0.005	3
	臭化物イオン	mg/L	イオンクロマト法	1~2mL	<0.01	2
	塩素要求量	mg/L	塩素添加+DPD比色法	50~100mL	<0.1	2
	蛍光強度	-	蛍光光度法	-	<0.01	3
	大腸菌群	MPN/100mL	特定酵素基質培地法	100mL	<1.8	2

注)淀川水質協議会共同調査では試験方法及び検水量が異なる場合がある

4. 消毒副生成物生成能

項目	項目	単位	試験方法 <sup>注)</sup>	検水量 <sup>注)</sup>	試験成績表示方法	
					最小値未満の表示方法	最大有効数字桁数
消毒副生成物生成能	クロロホルム生成能	mg/L	PT-GC/MS法	200mL	<0.001	2
	ジブロモクロロメタン生成能	mg/L	PT-GC/MS法	200mL	<0.001	2
	ブロモジクロロメタン生成能	mg/L	PT-GC/MS法	200mL	<0.001	2
	プロモホルム生成能	mg/L	PT-GC/MS法	200mL	<0.001	2
	総トリハロメタン生成能(THMFP)	mg/L	PT-GC/MS法	200mL	<0.001	3

注)淀川水質協議会共同調査では試験方法及び検水量が異なる場合がある

5. 農薬類 (H15.10.10 厚生労働省通知 最終改正H30.3.28)

項目	項目	目標値	単位	試験方法 <sup>注)</sup>	検水量 <sup>注)</sup>	試験成績表示方法		
						最小値未満の表示方法	最大有効数字桁数	
水	1	1,3-ジクロロプロペン (D-D)	0.05	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.0005	2
	2	2,2-DPA (ダラボン)	0.08	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0008 <0.001 *1	2
	3	2,4-D (2,4-PA)	0.03	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0002 <0.0003 *2	2
	4	EPN	0.004	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00004 <0.00005 *1	2
質	5	MCPA	0.005	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.00005 <0.0003 *1	2
	6	アシュラム	0.9	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.009	2
	7	アセフェート	0.006	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.00006 <0.0008 *1	2
	8	アトラジン	0.01	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0001	2
管	9	アニロホス	0.003	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00003 <0.00005 *1	2
	10	アミトラズ	0.006	mg/L	-	-	<0.00006 *2	-
	11	アラクロール	0.03	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0003	2
	12	イソキサチオン	0.008	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00005 <0.00008 *2	2
理	13	イソフェンホス	0.001	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00001 <0.00003 *1、2	2
	14	イソプロカルブ (MIPC)	0.01	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0001	2
	15	イソプロチオラン (IPT)	0.3	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.003	2
	16	イブレンホス (IBP)	0.09	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0009	2
目	17	イミノクタジン	0.006	mg/L	-	-	-	-
	18	インダノファン	0.009	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.00009	2
	19	エスプロカルブ	0.03	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0003	2
	20	エディフェンホス (エジフェンホス、EDDP)	0.006	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00006	2
標	21	エトフェンブロックス	0.08	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0008	2
	22	エトリジアゾール (エクロメゾール)	0.004	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00004	2
	23	エンドスルファン (ベンゾエピン)	0.01	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0001	2
	24	オキサジクロメホン	0.02	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0002	2
設	25	オキシ銅 (有機銅)	0.03	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0003 <0.0004 *1	2
	26	オリサストロビン	0.1	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.001	2
	27	カズサホス	0.0006	mg/L	-	-	<0.00001 *2	-
	28	カフェンストール	0.008	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00008	2
定	29	カルタップ	0.3	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.003	2
	30	カルバリル (NAC)	0.05	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0005	2
	31	カルプロパミド	0.04	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0004	2
	32	カルボフラン	0.005	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.00005	2
項	33	キノクラミン (CAN)	0.005	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00005 <0.0001 *2	2
	34	キャブタン	0.3	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.003	2
	35	クミルロン	0.03	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0003	2
	36	グリホサート	2	mg/L	誘導体化-HPLC	20mL	<0.02	2
目	37	グルホシネート	0.02	mg/L	誘導体化-HPLC	20mL	<0.0002	2
	38	クロメブロッツ	0.02	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0002	2
	39	クロルニトロフェン (CNP)	0.0001	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00001 <0.0001 *1 <0.00006 *2	2
	40	クロルピリホス	0.003	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00003 <0.00005 *1	2

注)淀川水質協議会共同調査では試験方法及び検水量が異なる場合がある

\*1 四條取水道事業、太子水道事業、千早赤阪水道事業の場合

\*2 淀川水質協議会共同調査の場合

項目	項目	目標値	単位	試験方法 <sup>注)</sup>	検水量 <sup>注)</sup>	試験成績表示方法			
						最小値未満の表示方法	最大有効数字桁数		
水	41	クロロタロニル (TPN)	0.05	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0005	2	
	42	シアナジン	0.004	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.00001 <0.00004 *2	2	
	43	シアノホス (CYAP)	0.003	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00003	2	
	44	ジウロン (DCMU)	0.02	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0002	2	
	45	ジクロベニル (DBN)	0.03	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0003	2	
	46	ジクロルボス (DDVP)	0.008	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00008	2	
	47	ジクワット	0.005	mg/L	-	-	<0.00005 *2	-	
	質	48	ジスルホトン (エチルチオメトン)	0.004	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00004	2
49		ジチオカルバメート系農薬	0.005 (二硫化炭素として)	mg/L	HS-GC/MS法	50mL	<0.00005	2	
管	50	ジチオビル	0.009	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00009	2	
	51	シハロホップブチル	0.006	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00006	2	
	52	シマジン (CAT)	0.003	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00003	2	
	53	ジメタメトリン	0.02	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0002	2	
	54	ジメトエート	0.05	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0005	2	
	55	シメトリン	0.03	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0003	2	
	56	ダイアジノン	0.003	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00003	2	
	理	57	ダイムロン	0.8	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.008	2
		58	ダゾメット、メタム(カーバム)及びメチルイソチオシアネート	0.01 (メチルイソチオシアネートとして)	mg/L	PT-GC/MS法	50mL	<0.0001	2
	目	59	チアジニル	0.1	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.001	2
60		チウラム	0.02	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0002	2	
61		チオジカルブ	0.08	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0008	2	
62		チオファネートメチル	0.3	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.003	2	
63		チオベンカルブ	0.02	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0002	2	
64		テフリルトリオン	0.002	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.00002	2	
標		65	テルブカルブ (MBPMC)	0.02	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0002	2
		66	トリクロビル	0.006	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.00006	2
		67	トリクロルホン (DEP)	0.005	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0002	2
		68	トリシクラゾール	0.1	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.001	2
設	69	トリフルラリン	0.06	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0006	2	
	70	ナプロバミド	0.03	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0003	2	
	71	パラコート	0.005	mg/L	-	-	-	-	
定	72	ピペロホス	0.0009	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.000009 <0.00005 *1 <0.00003 *2	2	
	73	ピラクロニル	0.01	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0001	2	
	74	ピラゾキシフェン	0.004	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00004	2	
	75	ピラゾリネート (ピラゾレート)	0.02	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0002	2	
	項	76	ピリダフェンチオン	0.002	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00002 <0.00005 *1 <0.00003 *2	2
		77	ピリプチカルブ	0.02	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0002	2
78		ピロキロン	0.05	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0005	2	
79		フィプロニル	0.0005	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.000005	2	
80		フェントロチオン (MEP)	0.01	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0001	2	
目	81	フェノブカルブ (BPMC)	0.03	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0003	2	
	82	フェリムゾン	0.05	mg/L	-	-	<0.0005 *2	-	
	83	フェンチオン (MPP)	0.006	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00006	2	
	84	フェントエート (PAP)	0.007	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00007	2	
	85	フェントラザミド	0.01	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0001	2	
	86	フサライド	0.1	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.001	2	

注)淀川水質協議会共同調査では試験方法及び検水量が異なる場合がある

\*1 四條畷水道事業、太子水道事業、千早赤阪水道事業の場合

\*2 淀川水質協議会共同調査の場合

項目	項目	目標値	単位	試験方法 <sup>注)</sup>	検水量 <sup>注)</sup>	試験成績表示方法		
						最小値未満の表示方法	最大有効数字桁数	
水質	89	ブタクロール	0.03	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0003	2
	90	ブタミホス	0.02	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0002	2
	91	ブプロフェジン	0.02	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0002	2
	92	フルアジナム	0.03	mg/L	-	-	<0.0003 *2	-
	93	プレチラクロール	0.05	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0005	2
	94	プロシミドン	0.09	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0009	2
	95	プロチオホス	0.004	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00004	2
	96	プロピコナゾール	0.05	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0005	2
	97	プロピザミド	0.05	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0005	2
	98	プロベナゾール	0.05	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0005	2
	99	プロモブチド	0.1	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.001	2
	100	ベノミル	0.02	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0002	2
	101	ペンシクロン	0.1	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.001	2
	102	ベンゾピシクロン	0.09	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0009	2
	103	ベンゾフェナップ	0.005	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.00005	2
	104	ペンタゾン	0.2	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.002	2
	105	ベンディメタリン	0.3	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.003	2
	106	ベンフラカルブ	0.04	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0004	2
	107	ベンフルラリン(ベスロジン)	0.01	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0001	2
	108	ベンフレセート	0.07	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0007	2
109	ホスチアゼート	0.003	mg/L	-	-	<0.0001 *2	-	
110	マラチオン(マラソン)	0.7	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.007	2	
111	メコプロップ(MCPP)	0.05	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0005	2	
112	メソミル	0.03	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0003	2	
113	メタラキシル	0.06	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0006	2	
114	メチダチオン(DMTP)	0.004	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00004 <0.00008 *2	2	
115	メチルダイムロン	0.03	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0003	2	
116	メミノストロピン	0.04	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0004	2	
117	メトリブジン	0.03	mg/L	LC/MS/MS法	50mL	<0.0003	2	
118	メフェナセート	0.02	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.0002	2	
119	メブロニル	0.1	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.001	2	
120	モリネート	0.005	mg/L	固相抽出-GC/MS法	500mL	<0.00005	2	

注)淀川水質協議会共同調査では試験方法及び検水量が異なる場合がある

\*1 四條畷水道事業、太子水道事業、千早赤阪水道事業の場合

\*2 淀川水質協議会共同調査の場合

### 工業用水水質基準等及び試験方法一覧

工業用水水質基準 大阪広域水道企業団工業用水道事業給水条例第19条

項目	基準値	単位	試験方法
濁度	30以下	度	透視比濁法
水素イオン濃度(pH値)	6.0~8.3	-	ガラス電極法

(一社)日本工業用水協会 工業用水道供給標準値

項目	標準値	単位	試験方法
濁度	20	度	透視比濁法
水素イオン濃度(pH値)	6.5~8.0	-	ガラス電極法
アルカリ度	75	mg/L	滴定法
硬度	120	mg/L	ICP-MS法又はイオンクロマトグラフ法
蒸発残留物	250	mg/L	重量法
塩素イオン	80	mg/L	イオンクロマトグラフ法
鉄	0.3	mg/L	ICP-MS法
マンガン	0.2	mg/L	ICP-MS法